



GUNBOH

群 萌

第167号 2007年1月26日

発行所 全国化学労働組合総連合
〒113-0033 東京都文京区本郷1-28-10
本郷TKビル4F
TEL 03 (3868) 9663
FAX 03 (3868) 9664
発行責任者 福永 幸治
編集者 小見山 修
gs03@kagaku-s.jtuc-rengo.jp

最重要課題は産業対策活動 化学産業をより魅力ある基幹産業に

化学総連会長 福永 幸治

あけましておめでとうございます。日頃から、化学総連の諸活動に対しまして、ご理解とご支援を頂き、ありがとうございます。

昨年の政局は、改革の大合唱で5年5ヶ月間を突き進んだ小泉政権から安倍政権へのバトンタッチが最大の変化でした。美しい国づくりとは、いったい何なのか？具体的なイメージはできませんが、一方で景気は確実に回復しています。2002年2月に始まった景気回復は、2006年11月には「いざなぎ」を超え、戦後最長になるのが確実視されています。しかし、生活感から見れば、実感なき回復と言ったところではないでしょうか。

景気の軌道は、企業業績と同一のトレンドを示しています。日本経済の中核である民間企業の必死の努力と従業員の痛みを伴う事業構造改革の顕現が景気を押し上げていると思います。私たちの加盟している連合では、「経済的な環境はこの上なく良く、労働分配率の改善を行う」という春季生活闘争の考えを掲げました。化学総連としては、このようなマクロの動向も踏まえながら、加盟組合の自主的・主体的な取り組みを最優先する基本スタンスを継承します。また、次世代育成法・ワークライフバランスといった仕事と個人生活を両立するための諸課題についても、質の高い情報提供を行います。



本年の化学総連は、昨年定期大会で決定した5つの活動方針（①産業・業種活動、②総合的労働条件改善への取り組み、③調査情報活動と教育研修活動の充実、④企業内グループ労組との連携強化、⑤地連活動・外部組織との連携）を確実に進めます。とりわけ産業対策活動は最重要課題です。化学産業で働く組合員の雇用が持続的に安定し、安全で安心して働ける職場環境を整備することは、産業別組織としての重要な使命です。化学産業をより魅力ある基幹産業にするために、社会的貢献という観点からも積極的に推進する考えです。

昨年は、産業対策委員会の指導のもと、EU新化学品規制（REACH）への対応、地球温暖化対策・環境税への対応、アスベスト問題への対応、産業構造審議会への対応、第1回化学産業政策シンポジウムの開催、ICEM化学産業部会世界会議の出席等の具体的な活動を展開し、成果を出してきました。本年も、このような活動を運動の基軸に据え、連携組織との呼吸も合わせながら、機能的・横断的な活動を進めていきます。また、化学総連の活動を組合員の皆さんに、よりわかりやすくお伝えするための見える化活動も積極的に取り入れます。

昨年は、痛ましい事件が多発し、「命」の大切さを痛感した1年でした。今年は、世相が好転し、新年が明るい年になることを願って止みません。化学総連に集う多くの組合員及び御家族の皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年の挨拶とします。

早く

その答えはここにあります

見て!見て!見て!!!

～「化学総連 ホームページ」の紹介～

もう、リニューアルした化学総連のホームページを見ましたか？

化学総連では、私たちの活動を多くの人に広く知っていただくために、様々な情報をホームページで紹介しています。わかりやすく伝えることに重点を置いて、情報をアップしていますので、是非アクセスしてください。

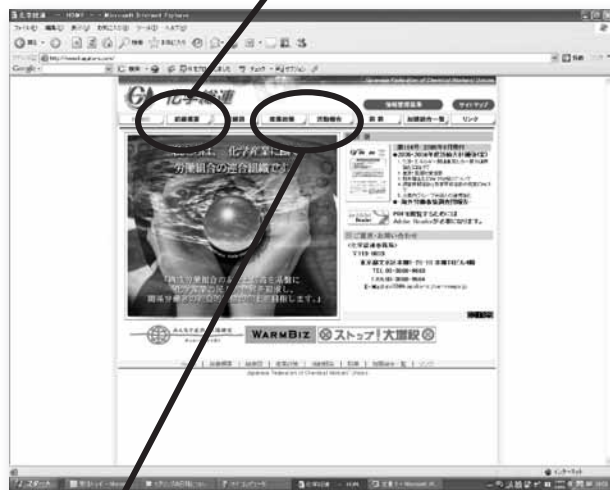
活動内容はどんどん更新し、化学総連の活動状況をタイムリーに報告していきます！



Q 化学総連で、どんな集まりなの？

A 「組織概要」をクリック！

化学総連の設立目的・活動内容などを掲載しています。組織形態も相関図を見れば、一目で分かります。まずはここから！



今すぐアクセスしてみよう!!
<http://www.kagaku-s.com/>

Q 化学総連で、何をしているの？

A 「産業政策」「活動方針・報告」をクリック！

大きな柱の一つ、産業政策！我々の将来にわたる、雇用や生活を守るため、化学総連という大きな組織を生かして、国や地方自治体に提言を行っています。そんな活動を紹介。

また他にも、調査活動、業種別の活動などなど、化学総連では様々な活動を行っています。その様な活動の一部をご紹介します。

是非、ご覧下さい。